

Vol.173



2022年11月1日発行

帯状疱疹が増えている？



最近当院で帯状疱疹の話題が増えていきます。帯状疱疹になつたので鍼灸治療をして欲しい、帯状疱疹で大変だつたのでずっと来院できなかつた、親が、友人が帯状疱疹になつた。私が知りうる限りで既に15名くらい。今まで1年に1度も耳にしないくらいでしたから驚きです。帯状疱疹大規模易学調査(宮崎スタディ)によると1997年(

2017年の発症率は約千人中5人／年です。ところが最近の帯状疱疹ワクチンのCMでは80歳までに3人に一人が罹患するなどと言いました。帯状疱疹は流行り病ではありません。免疫が弱つた時に発症する日本人ならほとんどの人が既に持つてゐるウイルスによる疾患です。日本経済新聞にはコロナワクチン接種後に帯状疱疹になる人の割

合が増えていっているという記事がありました。コロナワクチンは免疫を一時的に抑制する作用があり、普段であれば処理できるウイルスと戦えない状態が起こるのかもしれません。そこでは是非考えていただきたいことがあります。帯状疱疹になるのは自分の免疫が相当落ちたという証拠です。免疫が落ちて起こる疾患に本当に必要なのは何であるかということを。それは本当にワクチンなのかということを。病気は帯状疱疹だけではないのです。ご自身の免疫の底上げに当院の治療をお役立てください。

関修一(せきしゅういち)

健育会 東銀座整骨院・整体院・鍼灸院・マッサージ院 院長
代替医療の総合治療院としての確立を目指す。タイトルのface

to faceせ」懸念やん曲取と併せ
合つて患者さんの症状と闘つ」「」
とを願つてつけた
※毎月一回の発行です